

資料 3

- 3 . 庶務に提出された細川委員の質問に対する説明資料
「在来植物を増やす取り組み」に関する質問

堤防に植物等を植えることについて

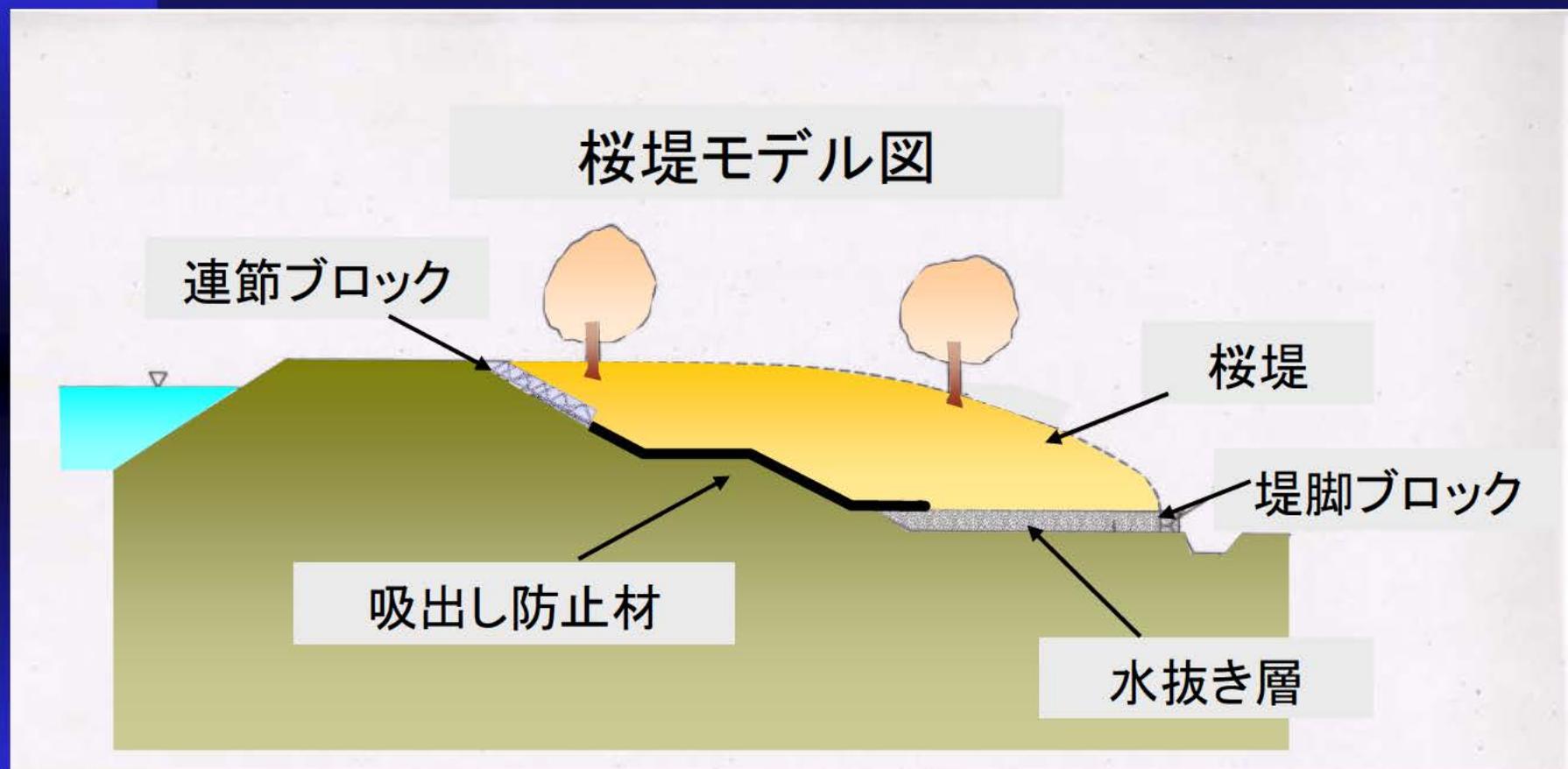
- ◆一般に堤防本体に植物等を植えることは望ましくありません。
→植物等の根が、治水上堤防の安定性を損なうことが懸念されます。



ただし、

- ◆環境上及び社会的ニーズから、治水上支障とならないものについては、別途、事業主体、維持管理等を含めて検討することになります。

堤防に植物等を植えることについて（事例）



堤防に植物等を植えることについて（事例）



←猪名川左岸5.7km伊丹市立神津小学校そば

猪名川左岸6.3km →
桑津橋そば



←猪名川右岸3.3km
利椎富池そば

低水路部での事例(下河原ワークショップ)にて)

猪名川流域の住民参加によるワークショップ形式で、土取り場跡地にビオトープを造りました。(H13.3完成)



オイカワ



下河原地区

ワイワイワンド(下河原ワンド)

低水路部での事例(下河原ワークショップ)について

猪名川流域の住民参加によるエコアップを実行する為のワークショップを開き、在来種の植え付けを行いました。

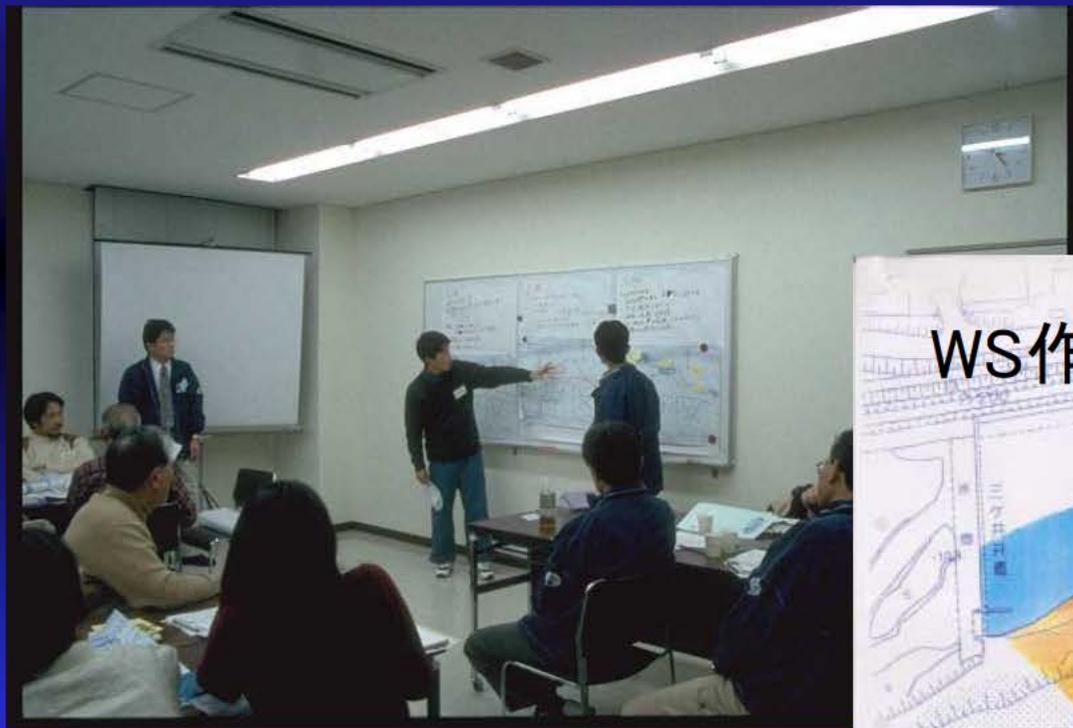
流域住民へ呼びかけ(ホームページ、伊丹市広報紙等へ)、約20名の参加のもと3回のワークショップを開催。事務所は、事務局として参画・参加。

第1回 猪名川(下河原)でのエコアップについて勉強
(H13.1.13) (現地見学、班別討議)



低水路部での事例(下河原ワークショップにて)

第2回 エコアップの為にどんなビオトープにするか討議。
(H13.1.28) (班別に議論し、全体計画をまとめる)



低水路部での事例(下河原ワークショップにて)



第3回(H13.3.3) 完成おひろめ。
カワラナデシコ330株、フジバカマ144株を、近隣の園児、
小中学生約105名と共に植えた。



低水路部での事例(下河原ワークショップに て)

近況



13年度も現地調査結果を元に、
ワークショップを開き、今後の
利活用について議論する予定。

H13.9.6撮影



フジバカマ



カワラナデシコ

H13.10.11撮影